

きみがいて
たのしく遊び
かたりあい
たのしく学ぶ
小学校

北方小学校だより

市川市立北方小学校

令和6年3月25日

校長 中村 由美子

3月15日、巣立っていく卒業生を祝福するような春の明るい日差しが注ぐ中、保護者の皆様、ご来賓の皆様に見守られながら、第49回卒業証書授与式を無事に終えることができました。

在校生を代表して参加した5年生がトーンチャイムの演奏をする中で、卒業生が入場しました。卒業生がひとりひとり立派な返事と態度で卒業証書を受け取り、式辞をうなずきながら真剣な表情で聞く姿から、あらためて本校を卒業し、中学生になることを実感しました。これまでの思い出や感謝の言葉を込めて、在校生と卒業生が交わした呼びかけや素晴らしい歌声の合唱が体育館にこだまして感動が一段と高まりました。呼びかけでは、涙を見せる卒業生に多くの保護者の皆様や職員がハンカチで涙をぬぐっていた卒業式となりました。卒業生と保護者の皆様には、あらためてお祝いを申し上げますとともに、卒業生が、それぞれの場所で輝いてくれることを応援しています。



さて、本日は、1年間の教育課程の修了式です。「誰に対してもやさしい態度で接していました」「学習課題を最後まで取り組み、わからないときは進んで質問し解決しようとしていました」「空いた時間を見つけると熱心に読書をしていました」など、「あゆみ」では、担任から見た4月からの頑張りやそれぞれの成長をお伝えしています。1日1日が積み重なって、子どものしっかりとした成長があります。これからも、子どもたちが伸び伸びと成長できるよう努めてまいります。

令和5年度の北方小学校の教育活動も本日が最終日です。保護者の皆様、地域の皆様からのあたたかく力強い励ましのお言葉を力にして、今日を迎えることができましたことに、心より感謝とお礼を申し上げます。今後とも北方小学校へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度いじめに対する取り組みについて(報告)

北方小学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめ防止に向けて年3回のアンケートやいじめ防止授業を実施するなど取り組みをしてまいりました。

その結果、令和5年度はいじめ認知件数は82件でした(昨年度91件)。

いじめの内容は、仲間はずれ(10件)悪口を言われた(35件)物をかくされた(7件)嫌なことを無理やりやらされた(34件)たたかれたりつねられたりした(23件)お金や物をとられた(2件)です(重複あり)

「他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」をいじめと判断し対応しています。子ども達が「いやだな」と感じた行為があった場合は、速やかに事実を確認し、学校全体で対応するとともに保護者の皆様にご連絡しています。いじめが解消したもの(3か月以上経過している)は64件。現在は解消しているが発生から3か月以上経過していないもの18件です。

お子様が安心して生活できるよう令和6年度も継続していじめ防止に向けて取り組んでまいります。